

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390500102
事業所名	グループホームあかり中村苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 散歩の継続、近隣地域との挨拶の交流は継続がある。コロナの5類感染症移行を受け、できる事からコロナ禍以前の交流を再開しようと考えている矢先、ホームでコロナ感染が起き、現在も取り組みを自粛している。状況の改善を待ち、交流を再開して行く考えがある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ホームで8月にコロナ感染が起きたこともあり、9月の運営推進会議までは、コロナ禍と同じように書面開催で対応している。今後は市の担当部署と話し合いながら、方法を決定して行く予定である。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ホーム運営に関わる相談・報告を通じ、適切に助言や指導を仰ぎ、ホーム運営に反映させている。地域包括支援センターとは、コロナ禍で交流が途絶えてしまった感があるが、地域高齢者の相互相談等で連携している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 管理者は家族との良好な関係維持に努め、信頼関係の中で、忌憚のない意見を聴取している。面会時等、ホーム来訪の折には、必ず時間を作り、直接の聞き取りを行っている。聞き取った意見は職員間で共有し、ホーム運営や支援内容に反映させている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

【備考欄】

5類感染症移行を受け、対面会議再開を計画しているが、8月にコロナ感染が起きたことから、現在まで対面会議実施に至れていない。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○	◎							